

平成19年度 修士論文最終試験 発表要項

上越教育大学大学院 修士課程 学校教育研究科

教科・領域教育専攻 自然系コース (数学)

期日 平成20年2月7日 (木)

会場 人文棟103教室

【日程】発表15分、質疑10分 (準備時間含む)

- | | | |
|-----|-------------|--|
| 開式 | 08:45~08:50 | |
| 発表1 | 08:50~09:15 | 185401A 石川 隆
円分体のアルティン写像 p 1~p 4 |
| 発表2 | 09:15~09:40 | 185402L 板垣 元一
中学校における空間図形指導の改善に関する研究
p 5~p 8 |
| 発表3 | 09:40~10:05 | 185404G 大下 昇吾
組み合わせ多様体における閉曲面の分類と
埋蔵次元について p 9~p 12 |
| 発表4 | 10:05~10:30 | 185405E 大塚 紀尚
指数関数の値の超越性について p 13~p 16 |
| 休憩 | 10:30~10:40 | |
| 発表5 | 10:40~11:05 | 185406B 家内 慧
概念的知識と手続き的知識とから見た比例学習における
子どもの知識の形成過程について p 17~p 20 |
| 発表6 | 11:05~11:30 | 185407M 加納 貴
集合論における順序数とカージナル数について
p 21~p 24 |
| 発表7 | 11:30~11:55 | 185410M 高本 誠二郎
算数から数学への接続を促す中学1年『平面図形』の単元開発
p 25~p 28 |

昼食休憩 11:55～12:45

発表8 12:45～13:10 185411K 小平 美夏
数学授業におけるモデルの発生と相互作用に関する研究
～単元を通じた生徒の思考の連続性の視点から～
p 29～p 32

発表9 13:10～13:35 185412H 杉江 功多
素数定理の初等的証明
p 33～p 36

発表10 13:35～14:00 185413F 高橋 耕平
初等幾何学におけるフォイエルバッハの定理までの
著名な定理について
p 37～p 40

発表11 14:00～14:25 185414C 高橋 靖
生徒の主体的な数学的活動を促す授業改善に関する研究
p 41～p 44

休憩 14:25～14:35

発表12 14:35～15:00 185415A 戸谷 亜希子
小学校算数から中学校数学への移行教材としての
『正負の数』の学習過程に関する研究
p 45～p 48

発表13 15:00～15:25 185417J 野中 誠也
2階線形微分方程式に対する Sturm の理論
p 49～p 52

発表14 15:25～15:50 175402F 伊藤 宏文
2階線形微分方程式の振動・非振動の理論
p 53～p 56

発表15 15:50～16:15 175410G 福島昭典
Morse 理論の応用について
p 56～p 60